



江戸時代の記録に登場する

なか せん どう 中山道を調べるには（戸田近郊）

〒335-0021 戸田市大字新曽1707 TEL442-2800 HP <https://library.toda.saitama.jp/>

中山道は、五街道の一つで、江戸と京都を結ぶ江戸時代の重要な幹線でした。戸田は、板橋宿と蕨宿の間に位置し、南北に中山道が通っています。中山道を利用する人々は、荒川にあった戸田の渡しを使って行き来していました。江戸時代に中山道を利用した人、宿場又は渡船場の運営者等の残した中山道に関する記録から当時の様子が窺えます。

「江戸時代の記録に登場する中山道」を 調べるためのキーワード

中山道、街道、戸田、江戸時代、戸田の渡し（戸田渡船場）、参勤交代、旅、道中記、宿場

オンライン目録(OPAC)、インターネット及び各種データベースを検索する際の参考にしてください。

テーマの棚に行って本を探す。

●図書館の本は一冊ずつ分類記号が付いています。棚の本は分類記号の番号順に並んでいます。「中山道」に関する資料の多くは、次の分類に該当します。本を探すときの目安にしてください。

「中山道」に関する記録を調べるための主な分類記号※これがすべてではありません。

069.9	博物館 図録	213.4	埼玉県の 歴史	291.3	関東地方 の地誌		
-------	-----------	-------	------------	-------	-------------	--	--

中山道を調べるための本

●中山道の記録を調べるときは、郷土特集架「中山道」のコーナーの本が参考になります。

【埼玉県関係資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『新編埼玉県史』 資料編 15	埼玉県	1984	T213.4	中央2階・郷土埼玉
	<p>p.143、144、151、163、173、258 ※浦和宿、大宮宿関連</p> <p>江戸時代の埼玉県内の交通制度、宿駅、街道及び助郷に関する史料集です。活字に翻刻されています。</p>			

【戸田市関係資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『研究紀要』 第17号	戸田市立郷土博物館	2003	T069.6	中央2階・郷土戸田
	<p>p.108～121 「道中はたご木銭覚」</p> <p>下笹目村枝郷早瀬の旧家に伝わる江戸時代の旅日記を紹介しています。往路は東海道、帰路は中山道を使っていることが分かります。</p>			
『戸田市史研究』10号	戸田市	1995	T213.4	中央2階・郷土戸田
	<p>p.33～54 「史料紹介 安政六年道中日記帳」</p> <p>戸田市に残る道中記をもとに、67泊68日の旅行の行程及び費用について紹介しています。往路は東海道、帰路は中山道を使っていることが分かります。</p>			
『戸田市史』 資料編 3	戸田市	1985	T213.4	中央2階・郷土戸田
	<p>p.646～751 「寛政十二年より 諸大名様御通行留帳」</p> <p>旧下戸田村の名主であった武内家の古文書が活字で掲載されています。寛政12年(1800)から文化13年(1816)までに戸田の渡しを通行した大名の名前及び渡船の規模が分かります。</p>			

【戸田近隣市区関係資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『蕨市史調査報告書』 第3集	蕨市	1987	T213.4	中央2階・市町村棚
	<p>p.1～4 「解説」、9～110 「和宮様御下向御用日記留」</p> <p>※p.9、31 ほか戸田の記述あり</p> <p>和宮下向に際して蕨宿における準備から当日までの様子約1年分の記録を活字翻刻したものです。戸田各村とも協力していたことが分かります。</p>			
『浦和市史』 第3巻 近世史料編 1	浦和市	1981	T213.4	中央2階・市町村棚
	<p>p.3～30 「浦和宿之記」</p> <p>江戸時代の浦和宿及び近隣の史料を集めたもので、宿場、本陣及び助郷のほかに地震の記録等が含まれます。</p>			
『板橋区史』 資料編 3	板橋区	1996	T213.6	中央2階・市町村棚
	<p>p.543～586 「第7章 町と村 第1節 宿場町」</p> <p>板橋宿の様子及び宿場町での生活に関する史料を活字翻刻したものです。</p>			

【中山道関係資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『江戸近郊道しるべ』	平凡社	1985	T291.3	中央2階・郷土特集棚
	p.172～186「中山道大宮紀行」、p.191～199「新曾妙顕寺詣の記」 文政12年頃、村尾伯恭（嘉陵）が書いた江戸近郊の紀行文です。板橋から大宮までの宿駅の様子及び名所が紹介されています。戸田に関する記事には、元蕨村、戸田の堤及び新曾村の妙顕寺が出ています。			

★中山道に関する「調べ案内」は、他にもあります。

[「中山道の概要を調べるには」](#) (593KB)

[「中山道の宿場を調べるには」](#) (634KB)

[「中山道の通行者を調べるには」](#) (649KB)

[「中山道の道筋を調べるには」](#) (547KB)

[「戸田の渡しについて調べるには」](#) (541KB)

※リンク先は、PDF ファイルです。



今回、紹介した資料は、戸田市近郊の資料に限りませんでした。調べたい地域の「市区町村史」や「史料集」等を見ると、中山道及び宿場がどの記録に登場するか分かります。